



つながる手と手

第 72 号

令和 8 年 6 月 発行

地域の伝統芸能を伝える 大杉あんば



大杉あんば (江戸崎囃子連と共演)

目次

表紙 地域の伝統芸能を伝える 大杉あんば

P 2 ボランティア連絡協議会 総会開催
新団体 小学校で普及活動・・・大杉あんば

P 3 新団体 地域のつながりを求めて・・・幸田地区お助け隊
声を合わせて～歌声喫茶・・・KT
お気に入り大切に・・・おもちゃ病院

P 4 給食サービスボランティア 募集中！
利用者を募集します！ふれあい電話、傾聴、声のたより
講演会のお知らせ



ボランティア連絡協議会 総会開催

令和8年5月22日、ボランティア連絡協議会の総会が開催され、51団体74名のボランティア会員が出席しました。本年度は役員改選があり、4名の役員が交代しました。

現在63団体、個人2名がボラ連に加入し、会員約700名が活動しています。複数の団体に所属しているボランティアさんも多く、多方面で活躍されています。

本年度は新たに「大杉あんば」、「幸田地区お助け隊」が加入しました。

本年度もボラ連主催の講演会、移動研修を計画していますので、ぜひご参加ください。



● ボランティア連絡協議会 役員 任期R8年4月1日～R10年3月31日

会長：矢崎 春美

副会長：大津 良子 桃 勝利

総務部：高木はつ江 寺崎久美子

事業部：伊藤 之枝 諸岡 春恵

広報部：酒井 愛子 曾根 友子

会計部：根本 弘一 玉造貴美代

監事：石嶋 淳子 藤郷 明實



新団体

小学校で普及活動・・・大杉あんば

私たち大杉あんばは、大杉神社に伝わる「あんばばやし」の踊りの継承から始まりました。

現在の活動は、神社の祭礼はもとより桜川小学校での踊りの指導、チューリップ祭り、江戸崎祇園祭、文化祭等の地域への参加、または昨年より福祉施設での踊りの披露を行いました。

昨年、桜川小学校では、踊りと下座の練習の成果を12月に父兄の前で発表して、温かい拍手をいただきました。そしてその踊りの輪の中に父兄の方々も入っていただき、一緒に踊りました。また、ディサービス施設の訪問では踊りに合わせて一緒に手を動かしたりと、楽しい時間を過ごせたと思います。

これからもこのような活動を通してボランティアの一端を担っていきたいと思います。

(代表 吉田さん)



大杉あんばのメンバーは親子参加も含めて女性18人。世代を超えて地元を盛り上げています。

新団体

地域のつながりを求めて・・・幸田地区お助け隊

幸田地区お助け隊は幸田地区在住で 70 歳以上の一人暮らしの高齢者を対象に、ちょっとした困りごとを 10 分間ワンコインでお手伝いします。

- ◆電球の交換
- ◆ゴミ出し
- ◆布団干し
- ◆コインランドリーで洗濯物乾燥
- ◆家具の移動
- ◆話し相手

…など、お困りの方はお気軽にご連絡ください。また、一緒に活動して下さるボランティア会員も募集中です！



連絡先 ☎ 080-5002-2946 鈴木

声を合わせて～歌声喫茶・・・KT

4月21日、恒例になったKTの「歌声喫茶」が開催されました。すっかりおなじみになり、常連さんたちも大勢参加しました。歌詞カード、おやつと飲み物も用意されくじ引きコーナーでプレゼントをゲットした方も。声を出して歌うことで、参加者の表情も生き生きとし、皆さん笑顔で楽しんでいました。終了後、玄関前では福祉タクシーの試乗会もありました。



お気に入り大切に・・・おもちゃ病院

4月から社会福祉協議会に江戸崎地区包括支援センターが移転したため、ボランティア室は玄関入って右側の奥の部屋へ移動しました。事前に予約すれば、ボランティア活動のミーティングなどに利用できます。

おもちゃ病院は毎月第1日曜日にショッピングセンターパンプでおもちゃの修理を受け付け、定例の修理作業やミーティングをボランティア室で行っています。修理依頼はボランティアセンターでも随時受け付けていますので、ご利用ください。



おもちゃ病院 開院中

～子供たちの物を大切に作る心を育む～

稲敷市おもちゃ病院は、**毎月第1日曜日 午後1時から午後3時まで**
ショッピングセンターパンプ 1F まちかど情報センター
で開院しています。

「音が鳴らない」「電池を換えたのに動かない」「タイヤが取れてしまった」などおもちゃが壊れたら、是非1度おもちゃ病院へ！！

お問合せ 稲敷市ボランティアセンター ☎ 029-892-5711





給食サービスボランティア 募集中！

一人暮らしの高齢者に月に1回（6～9月は除く）手作りのお弁当を届ける「ふれあい給食サービス」。各地区のボランティア団体の皆さんが献立を考え材料の買出し、調理、配送まで行っています。

利用者さんは季節感ある美味しいお弁当を楽しみにしています。

只今、江戸崎地区、新利根地区では、調理ボランティアさんを募集しています。

大人数の調理はしたことがなくても、先輩たちがコツを教えてくださいますので、みんなで楽しく情報交換をしながら、料理の腕も上がることでしょう。

料理の好きな方、興味のある方は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。



利用者を募集します！ ふれあい電話、傾聴、声のたより

◆ふれあい電話

一人暮らしの高齢者さんを対象に月に2回ボランティアさんが電話訪問します。気軽におしゃべりしたい方、ご利用ください。

◆傾聴ボランティア

話相手が欲しい方のお宅へボランティア2人で訪問して、お話し相手になります。お茶を飲みながら楽しいひと時を過ごしませんか？

訪問日や時間はご相談に応じます。

◆朗読ボランティア

ボランティアさんが視覚障害の方に稲敷市の広報誌や議会だよりの朗読CDを作成し、郵送でお届けします。市内のいろいろな情報を知ることができます。



稲敷市ボランティア連絡協議会
成年後見サポートセンター 共催 講演会

自分らしい
「生き方」と「逝き方」
～人生にアクティブな選択を～

講師 金子稚子氏

10.14 水

江戸崎中央公民館

稲敷市江戸崎甲2148-2 TEL029-892-4110

開会

13:00 ～13:30

合唱発表 コールすみれ

講演

13:30 ～15:00

参加費

無料 予約不要

金子 稚子（かねこわかこ）氏
終活ジャーナリスト
ライフ・ターミナル・ネットワーク代表

夫は2012年に41歳で亡くなった流通ジャーナリストの金子哲雄氏。
闘病しながら死の前後の段取りまで自ら全うして逝った夫を看取った経験から、死別後は終活にかかわる巾広い分野の情報提供や啓発にとりくんでいる。



稲敷市社会福祉協議会

〒300-0504

稲敷市江戸崎甲1992 TEL029-892-5711

～大切な家族と自分のための終活の心得～

講演会のお知らせ

本年度のボランティア連絡協議会の講演会は、成年後見サポートセンターとの共催で、講師に終活ジャーナリストの金子稚子氏をお招きします。

金子氏の夫は、2012年に41歳で亡くなった流通ジャーナリストの金子哲雄氏。闘病しながら自分の死の前後の段取りを全て整えて亡くなりました。その夫を看取った経験から、現在は終活にかかわる情報発信や啓発に取り組まれています。

家族や自分自身の終活について考え、備えの必要性を学ぶ機会となることでしょう。

開会式ではボランティア団体「コールすみれ」のコーラスの発表もあります。知っている曲は一緒に口ずさんでお楽しみください。

一般の方も予約なしで参加できますので、ぜひお越しください。